



# 琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
 介護老人福祉施設 琴清苑  
 編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099  
 TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706  
 URL <http://web.futabakai.or.jp>  
 e-mail [kinseien@futabakai.or.jp](mailto:kinseien@futabakai.or.jp)



## 新年を迎えて

社会福祉法人 双葉会  
 理事長 小峰 望明

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃は、当双葉会へのご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。琴清苑の改築計画は、長年の懸念であったが、東京都へ施設整備協議書を提出、8月には地元自治会に對して、第1回目の説明会を開催し、近隣皆様にご協力を求めました。建設予定地（町有地）についても町との協議を再行い、12月の定例町議会において貸与の承認をいただきました。琴清苑改築計画に基づき、提出された資料により、東京都の審査会にかかり、内示があり次第、平成31年度中には工事に入ることにあります。近隣皆様には、その間多大なご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

一方、昨年を振り返りますと、正月恒例の箱根駅伝では青山学院大学の4連覇、平昌五輪では羽生選手の2連覇をはじめとする冬季五輪最多の13個のメダル獲得という明るいニュースが続きました。6月には大阪地震、9月には北海道地震、気象に6月には大東地方の統計史上もっとも早い梅雨明け、以後例年ない酷暑と度重なる大型台風襲来による大被害発生と、暗いニュースが続く1年でした。

今年も2021年ぶりの生前退位により、4月30日に今上天皇陛下の退位、5月1日に徳仁皇太子殿下が第126代天皇に即位され、平成から新元号に改元される年であります。

最後に、双葉会役員一同は誠心誠意、運営を行う所存であります。関係皆様には特段のご支援とご協力をお願いします。新年の挨拶とさせていただきます。



# 被服販売

平成30年11月18日開催

今年も恒例の被服販売を2階コナーで開催しました。事前に購入希望の聞き取りを行いました。冬物の衣類を中心に用意してもらい、利用者様自身で商品に触れ選んでいただきました。会場まで出て来られない利用者様には、職員が商品をお届けしました。選んでいただき、家族へのプレゼントとして購入される利用者様もいらっしゃいました。皆さんとても嬉しそうに笑顔で購入されていました。

介護主任 松久



# ホーム喫茶

平成30年12月18日開催

今回の喫茶では、クリスマスに近いこともあり、ショートケーキに見立てたイチゴゴムースを提供しました。利用者様は「きれいでしたね。」と話しながら食べていました。また、つくねで焼き鳥を作りましたが、こちらも甘さの作りが好まれたようですが、たくさんの方に食べていただき、たくさんいただきました。

ビール冷えてます。



管理栄養士 新堀





# ボランティア 腹話術



今年も小平父の会の皆さんが訪問に來られました。今年には30名と大人数での訪問となり、小学生の子供たちのいろいろな歌や高校1年生の男子から利用者様へ一言と、みんなで丁寧に折ってくれた折り紙も渡してもらい、利用者のみなさんも大変喜ばれていました。最後に綺麗な花束を渡してもらい終わりました。

介護主任 松久

## 小平父の会慰問

平成30年11月25日



## 氷川保育園児 来苑による誕生会

施設行事として月に1回行われる誕生会において、同法人の氷川保育園児が来苑され、歌や踊りを披露していただきました。



## 氷川保育園 クリスマス会

12月21日に行われた氷川保育園のクリスマス会にサンタに変装し参加しました。





明けまして  
おめでとうございます  
ハイハイ



柚木 雅至

平成も残りわずかとなりました。私は人生の前半分は昭和、後ろ半分は平成の時代を生きて来た世代です。私にとって、昭和はひたすら勉強に明け暮れた「修行の時代」、平成は家庭人としても社会人としても、その責任を果たそうと悪戦苦闘した「仕事の時代」という感覚です。うまくいったことも、失敗したことも色々ありました。自分としては、「よく頑張った」と褒めてやりたいと思っ  
ています（誰も褒めてくれないので...）。  
俳人の中村草田男が「明治は遠くなりにけり」と詠んだのは昭和6年（明治が終わって20年後）のことだそうです。今は昭和が終わって30年。私のような若造（とは言うってすでに還暦をとうに超えています...）でも昭和は遠くなつて感じることがしばしばあります。ましてや大正から昭和に生まれ、戦争を体験し、戦後の復興の時代を生きて来られた人生の大先輩の方々にとっては、まさに隔世の感がお在りであろうかと思えます。今は身体が思うように動かなくなつて施設で過ごされているご高齢の方々も、激動の時代の中をそれぞれ的人生を懸命に生き抜いて来られたことでありましよう。その歩んでこられた人生に思いを馳せ、共感とリスパクトの念を忘れず、毎日の診察に努めたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

## インフルエンザが流行する季節になりました。



インフルエンザの感染を防ぐポイントとして

「手洗い」「マスクの着用」「咳エチケット」です。インフルエンザの感染を広げないために一人一人が「かからない」「うつさない」対策を今年も琴清苑では実践していきたいと思ひます。インフルエンザから身を守る為に

### (1) 正しい手洗い

私たちは毎日、様々な物に触れていることから自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

- ・ 外出先から帰宅時や調理の前後や食事前などこまめに手を洗う。
- ・ ウイルスは石鹸に弱いので、正しい方法で石鹸を使い洗う。

### (2) ふだんの健康管理

インフルエンザは免疫力が弱っていると、感染しやすくなり、感染したときに症状が重くなってしまうおそれがあります。ふだんから、十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

### (3) 予防接種を受ける

インフルエンザワクチンを打つことで、発病の可能性を減らすことができ、また最も大きな効果として、重症化を予防することが期待できます。

※ワクチンを打っていてもインフルエンザにはかかる場合があります。

### (4) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。適切な湿度（50～60%）を保つことも効果的です。

### (5) 人混み繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、不要不急のときはなるべく、人混みや繁華街への外出は控えましょう。

今後も感染症が流行する季節には早期対応を行い、苑内への侵入を防止していきたいと思ひます。感染対策にご協力をお願いいたします。

琴清苑 医務

※政府広報オンライン抜粋

◆ 編集後記 ◆  
年しでた2018年今年の漢字は『災』でありたいと思ひます。新年です。吉井

《入苑された利用者》  
10月 平成30年10月5日 1名  
12月 練馬区 1名  
12月 奥多摩町 1名

《ボランテア状況》  
平成30年10月5日 12月  
トミヨ会 (敬称略)  
奥多摩指圧奉仕会  
おくたま傾聴ボランテア  
ふくろう  
腹話術

行事予定  
1月1日 新年挨拶  
2月3日 誕生会  
2月8日 節分  
2月15日 誕生会  
3月8日 涅槃会  
3月12日 誕生会  
3月23日 ホーム喫茶 彼岸供養

感謝  
先日、利用者ご家族様より多額の寄付金をいただきました。心より感謝申し上げます。